

県政情報

コンシェルジュ



私達市民が「県政をもっと使おう」と意識を変えると、より多くの県のサービス・情報を得ることが出来ます。沢山存在する県政情報の中からオススメのものを皆さまにご紹介します！

1

埼玉県先進事例No1は和光市!? 県議会における 先進事例 として紹介された 市町村ランキングを作成

埼玉県議会の一般質問及び予算特別委員会で、先進的な取組として答弁で紹介された件数を市町村別にランキングを作成してみました。(議会事務局の協力により作成) ※ランキング表は井上わたるホームページの「県政情報コンシェルジュ」のコーナーでご覧頂けます。

その結果、**和光市の事例が紹介された件数は県下63市町村の中でも最も多い件数であることが明らかになりました!** 地元和光市の取組に誇りを持つとともに、先進して取り組むからこそ直面する課題に県としても支援を行い、そして全県的に広められるように今後も取り組んでまいります!

右記が和光市が取り上げられた先進事例です。

和光市
イメージキャラクター
「わこうっし」



和光市先進事例

定例会	答 弁
H27.9	和光市では、介護予防や自立支援の意識を徹底することで要介護認定率を下げるということが成果として上がっております。
H28.2	子育て世代包括支援センター事業に取り組み県内自治体は来年度どのくらい増えるかについてでございますが、現在は和光と行田の二市でございます。
H28.2	要介護の方を要介護認定率を減らしていくということであれば、本県におきましては和光市の取組など既に先進的なものもございます。
H28.9	和光市で重度の介護者は一般的にますます重度になるということですが、それが軽度に変っていくという大変全国的にもまれな事例があります。
H28.12	和光市では親子と一緒に遊ぶことができる施設でネウボラを実施しており、妊娠前から子育て期まで継続した利用が可能になっております。また、出生児約二百名に対し一か所ネウボラを設置することで、妊産婦一人一人の実情を把握することが可能になっております。
H28.12	自立支援では、和光市の取組を参考に、六月から理学療法士や薬剤師などの専門職で構成される自立支援チームを県がモデル市町に派遣しております。
H28.12	平成二十二年に、本県と理化学研究所、和光市等が共同で「和光理研インキュベーションプラザ」を開設し、これまで二十七社のベンチャー企業を支援しており、画期的な創業技術を開発した一社が上場いたしました。
H29.2	事故が繰り返されないためには、ホームドアの設置が最も効果が大きいと考えます。県では平成二十五年にモデル事業を創設し、東武東上線の和光市駅と川越駅での設置を進めてまいりました。
H29.2 予算委員会	和光市が非常に先行して介護予防や生活支援を丁寧に行っています。
H29.6	和光市では、介護保険事業計画の策定に合わせて行うニーズ調査において、六十五歳以上の高齢者全員を対象に、一人一人の状態の把握をしております。

2

平成29年10月から救急電話相談を 24時間化し、「#7119」を導入しました

平成29年10月1日(日)から埼玉県救急電話相談は、相談時間を24時間化するとともに、全国共通ダイヤルとして普及が見込まれる「#7119」を導入しました。

#7119 又は **048-824-4199**

(ダイヤル回線・IP電話・PHS・都県境の地域で御利用の場合)
※これまでどおり、下記からも電話をかけられます。

#7000 (大人の相談、医療機関案内)

#8000 又は **048-833-7911** (子供の相談)



3

「埼玉県自転車の安全な利用の 促進に関する条例」が改正されました ～自転車損害保険加入義務化等～ (平成30年 4月1日施行)

近年自転車事故による高額賠償請求事例が全国各地で散見されるなど自転車の事故に対する社会的な責任の重みが増してきている状況にあります。こうした状況の中で、埼玉県では「埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例」を議員提案で改正し、自転車利用者等の自転車損害保険の加入義務化及び学校等における保険加入確認の努力義務を規定しました。



埼玉県議会議員

38歳
無所属



井上わたるの

県政報告

配る ホームページ 第60号

あなたは **139万7565** 番目の読者です。

前号までにお届けした枚数です。

無所属
県民会議

皆さま、こんにちは。「県を動かし和光を変える」を合言葉に、和光市の発展に日々取り組んでおります。今回も身近な県政のテーマをお届けします。



TOPICS 1 朝霞警察署の新設工事がいよいよ本格的にスタート!

埼玉県議会9月定例会での「朝霞警察署庁舎 新築工事請負契約の締結」について議会承認が行われました。これを踏まえて朝霞警察署の移転・新築工事がいよいよ本格的に動き出します。

○老朽化、狭あい化が著しい ○耐震性に問題がある ○来庁者サービスや効率的な警察活動に支障をきたしていた (例: プライバシーに考慮すべき「相談室」が廊下にパーテーションを設置した仮設ブースで対応している 等)

という状況が改善されるだけでなく、

現庁舎よりも和光市に近い場所へ移転します。

朝霞警察署工事概要

鉄筋コンクリート造 4階建て
延べ床面積: 7,380㎡
この他、車庫・倉庫棟等を併設

入札金額

17億2,044万円



朝霞警察署 完成予想図



朝霞警察署 移転先位置図

TOPICS 2 上田清司県知事へ「平成30年度予算要望書」を提出!!

10月には所属会派「無所属県民会議」から、来年度の予算要望書を上田知事へ提出いたしました。「県政全般」と「和光市に関する地元要望」について提言し、その様子は新聞記事にも掲載されました。

「和光市に関わる地元要望」の一部を紹介します。
緊急性の高いものは新年度を待たず、前倒しで実施してもらうことも併せて要請しております。

- 国道254号バイパスの都内延伸に関する早期都市計画決定と事業着手及び地元説明会の実施
- 一般県道新倉蕨線及び和光志木線の早期整備 (和光市駅北口周辺道路の歩道の整備)
- 2020年東京オリ・パラに向けた射撃競技の気運醸成に係る「SAITAMA PRIDE和光市チームライフルチャレンジカップ」の継続開催に向けた支援
- 県道和光インター線の新倉ロータリー (スーパーいなげやの先の外環側道部分・光が丘方面行き) と和光市駅北口区画整理地とが接続する交差点への信号機の早期設置
- 県道練馬川口線 (笹目通り) 東輝橋周辺のガードレールの設置 など

こうした会派としての予算要望はもちろんのこと、市民の皆さまから寄せられる「声」は逐一、朝霞県土事務所 (県道・河川関係) や県警本部 (信号・路面標示などの交通課題) などの関係機関へ直ちに繋いで、要請・調整・交渉を行います。こうした取組を私は「架け橋プロジェクト」と呼んでいます。

次ページでは、架け橋プロジェクトの実現事例を一挙ご紹介いたします!

ホームページもご覧ください!

井上わたる 検索

http://inouewataru.com/ スマホ版サイトもあります!

twitter や facebook も活用中!



発行・連絡先: 埼玉県議会議員 井上わたる事務所
(埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)

〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18
アントワープ平岡503号室
TEL048-424-3684/FAX048-424-3854
E-mail inoue_airline@yahoo.co.jp

※このチラシは多くの方の協力によって配布しておりますが、投函を希望されない方は右記事務所までご住所・お名前をお知らせくださいますようお願い致します。



1 新倉ロータリー(光が丘方面行き)「横断歩道」の路面標示



先に設置された「大型高反射の横断歩道標示」に続き、「横断歩道」の路面標示が整備されました。さらにこの箇所には前ページの予算要望でお伝えしたように、信号機の設置を県警に対して要請中です。

2 シーアイハイツサミット前交差点の横断歩道の摩耗対策



通学路の安全対策のためにも4方向全ての引き直しを行いました。また合わせて停止線も引き直しを行いました。

3 押しボタン信号の「押してください」表示の電球交換



「おまちください」の表示が薄くなり「ボタンを押したかどうか分からない」という声をいただきました。県警の素早い対応で明るく灯るようになりました。

4 しまむら前&第二中学校前の横断歩道の摩耗対策



和光市役所やサンアゼリアなど市内の利用者も多い横断歩道です。また中学校や保育園近くにあるため、早急な引き直しが行われました。

5 県立和光樹林公園のトイレの洋式化



12月に和光市総合体育館で開催された「アジアエアガン選手権大会」に間に合うように和式だった個室トイレを洋式に改善しました。

「まるでロボット?!」新型信号機の導入



従来の電球式のものに比べて
 ・40%軽量化
 ・消費電力も6分の1
 ・コストも17%お安い
 ・面がフラットなので雪や暴風にも強いのだそうです。現在、県下20カ所程しかない貴重な「ロボ信号」だそうですよ。

県政豆知識

ちなみに、このコジマ前の横断歩道の改善は地域の夏祭りに向けた際に市民の方からご相談を受けたことがきっかけでした。お気付きの箇所があれば、いつでもお気軽にお声掛けください。



6 「この木何の木」表示版の補修



樹林公園で遊んでいた子供たちが看板が壊れているのを発見して教えてくれました。犬の散歩中にリードを結びつけることが原因で破損が起きているようです。飼い主の皆様にはご協力をお願いします。

7 コンビニ駐車場入り口への安全対策



旧川越街道(県道)のミニストップの駐車場では、夜間に緑石への乗揚げ事故が多発していました。そこで駐車場入口の緑石に反射板とラバーポールを設置し、安全強化を進めました。

14 コジマ前の横断歩道の摩耗対策(及び停止線の引き直し)



笹目通り(県道)・土支田交差点近くの「コジマ×ビックカメラ」近くの横断歩道が摩耗していたため、引き直しを行いました。

8 古美山橋(南)交差点のオレンジ中央線の摩耗対策



丸山台に抜けるクランク道路では、空港リムジンバスなども通り交通量も多いため、オレンジの中央線が薄くなっていました。車線のハミ出しによる事故を防ぐため中央線の引き直しを行いました。

9 古美山橋(南)交差点の横断歩道の摩耗対策



オレンジ中央線の引き直しと合わせて、笹目通りを渡る横断歩道の引き直しを行いました。

10 笹目通りと下新倉氷川神社に繋がる市道交差点の横断歩道の摩耗対策



大型進入禁止の看板設置と合わせて、横断歩道の引き直しも行いました。

11 笹目通り 下新倉氷川神社に繋がる市道への「大型車進入禁止」の看板新設



本来は大型車進入禁止に関わらず、この道は笹目通りから外環側道への抜け道とされていました。県警と調整を行い、対策として、より目立ち一層の注意喚起に繋がる看板を設置しました。

12 笹目通り「東輝橋歩道橋」付近の草刈りの実施



白子小学校近くの東輝橋歩道橋付近では、歩道の雑草が伸び、木の枝も繁茂した結果、道路標識を隠すまでになってしまいました。そこで朝霞県土事務所と地権者さんの協力も得て、草刈りを実施しました。現在は標識もしっかりと見えるようになりました。

13 和光消防署白子分署前の「予告信号」の移設



予告信号は本来カーブなどで見えにくい箇所に設置し、もともとなる信号の点灯状況を知らせて安全を高めるためのものです。しかし、和光消防署白子分署近くにある予告信号は逆に「まだ青ならスピードを出せば間に合う!」と勘違いして危険を助長していました。地域の皆さまから相談を受け、予告信号の移設を実現しました。

皆さまお気づきの箇所があれば、是非メール、FAX、SNSなどでお知らせください!!

みんなで和光市の暮らしを良くしていきましょう!

